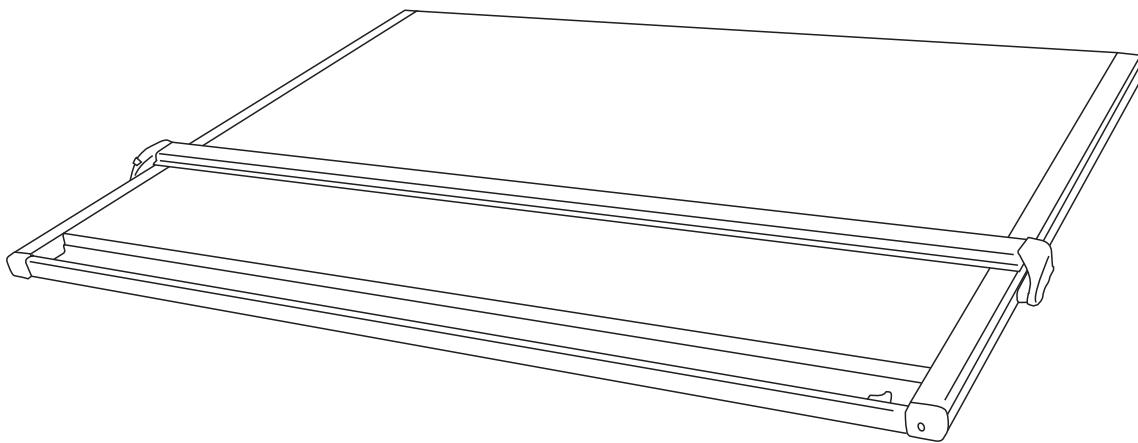


# ライナテック平行定規 KS-609N



## 取扱上のご注意

平行定規は精密機械です。お取扱いには充分ご注意ください。

- 左右のレールの溝に指をはさまないように注意してください。
- 本機やスケールに強い力が加わると故障の原因となります。ていねいに取扱ってください。
- 本機を運搬する場合や傾斜スタンドをセットするときは、スケールが動かないようにスケール固定レバーを締めてください。
- 傾斜スタンドをセットするときは、脚をロックされる位置まで立ててください。その際に指をはさまないよう、充分に注意してください。
- 本機を直射日光が当たる場所や冷・暖房器具の近くに置かないでください。機械に温度や湿度の急激な変化が加わると故障の原因となることがあります。
- マグネット製図板は、磁気データを壊すことがあります。製図板の上にはキャッシュカード、自動改札定期券、フロッピーディスクなどを載せないでください。
- 本機を設置する机などは、接地面が平面で脚のしっかりしたものを選んでください。
- 本機の汚れを落とす場合は、揮発性のガソリン、シンナー、ベンジンなどは避けて、中性洗剤を薄めたものを使用してください。
- 本機の調子が悪い場合でも絶対に分解せずに、販売店または弊社までお問い合わせください。

## おかしいな?と思ったら

機械の調子が悪いとき、故障と考える前に次のことをお確かめください。

1.スケールが全く動かない	ブレーキつまみをゆるめましたか。
2.スケールがスムーズに動かない。	スケール固定レバーをゆるめましたか。
3.スケールが製図板と平行でない	スケールの角度調整をしましたか。
4.スケールが密着しない	スケールがフロート状態になってしまんか。

## アフターサービスについて

機械の修理は、お買い求めいただいた販売店または弊社までお問い合わせください。修理を依頼する場合は、品番（例:KS-609N） 製造番号（例:9901001） 故障状況等をご連絡ください。

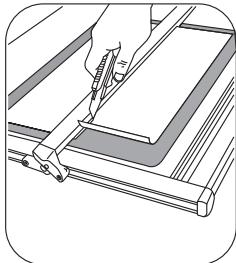
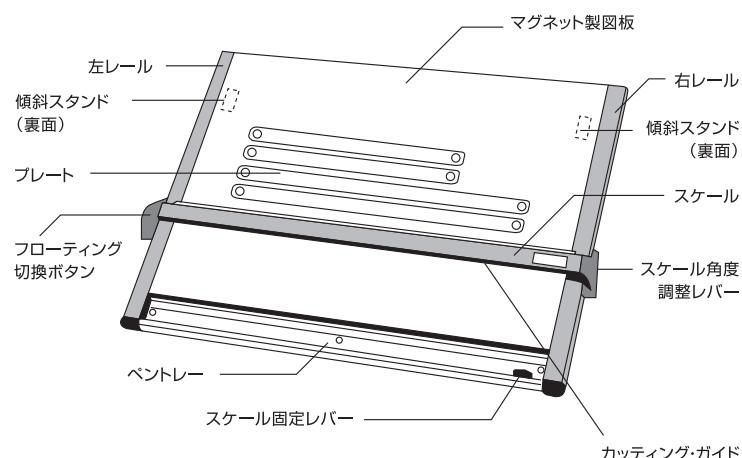
品番と製造番号は、機械の裏側に表示されています。

## 保証書について

- 保証書は、お客様名、お買い上げ年月日、販売店名などの所定事項を記入の上、大切に保管してください。
- 保証期間中に修理を依頼される場合は、必ず保証書をご提示ください。
- 保証期間は、お買い上げいただいた日から1年間です。

# LINERTEC KS-609N

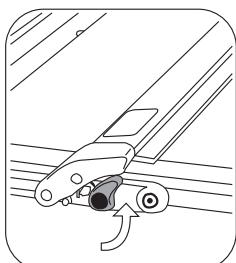
## ■各部の名称



### 3.カッティング・ガイド

カッティングしたいものを製図板とスケールで挟み込み、その上からカッターの刃先をカッティングガイドに押し当てながら引きます。

注意：カッティングは、製図板をきずつけないように、その上に厚紙などを敷いて行ってください。



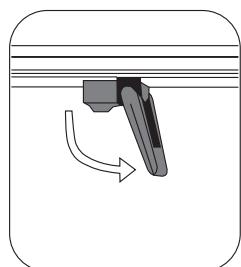
### 4.スケール角度調整レバー

右レール側面のスケール角度調整レバーを矢印方向に回すと、スケールの右端で±8mmまでの角度を調整することができます。スケールを図面の基準線に合わせるときに使用すると便利です。

## ■付属品

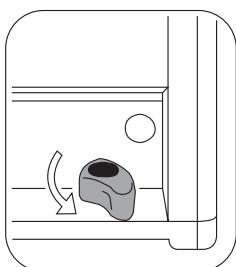
- プレート(大2枚・中2枚)

## ■操作方法



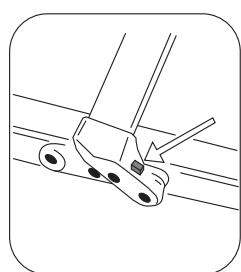
### 1.傾斜スタンド

製図板を傾斜させて使用する場合は、製図板裏側の傾斜スタンドをロックされる位置まで立ててご使用ください。



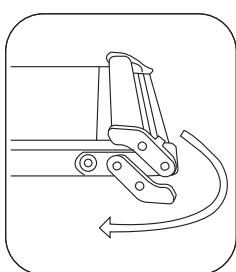
### 5.スケール固定レバー

スケール固定レバーを矢印方向に回すとスケールの移動が止まります。勾配定規を併用するときは、この操作でスケールを適当な位置に固定してください。



### 2.フローティング切換ボタン

フローティング切換ボタンを押すと、スケールが製図板から5mm浮上します。解除するときは、このボタンを手前に押し下げます。



### 6.スケールを製図板の裏側に

スケールを製図板の下端に移動して製図板の裏側に180°反転させます。製図板を広く、机として使用することができます。

製図板サイズ	630×900mm	スケール傾斜角度	±8mm
使用範囲	600×900mm	製図板傾斜角度	1°、5°
外形寸法	690×1,000mm	重量	6.8kg
スケールフロート量	5mm		